

## 質疑応答

### 説明会概要

2022年8月10日（水）16:00-17:00

Zoom ウェビナー

機関投資家・アナリスト向け

### 質問1. 第2四半期の営業利益率が第1四半期に比べて悪化している理由は

回答 一番大きな理由は人件費です。また、下期は上期に比べ、やはり人件費が増加します。

### 質問2. 今回、通期業績予想を上方修正されています。為替の影響も多いと思いますが、上期の売上高よりも下期のほうが増えるという計画です。半導体マーケットがまだら模様になってきている中で今回上げた理由は

回答 売が増えるのは、データセンターサーバーがそれなりに推移するであろうということと、スマートフォンに関しては季節的に今後、生産が増えるだろうという見通しを持っているからです。また、為替要因もあります。

### 質問3. CZの「その他」が元気よく伸びていますが、その要因は

回答 「その他」は前処理、後処理であり、増える傾向にあります。お客さまの生産技術が、より高度化していくことが要因です。

### 質問4. 今、配当性向25%です。配当は、今後増やすお考えかどうか教えてください

回答 中長期的な考え方としては、30%を念頭に置いて近づけるような方向で考えています。

### 質問5. CZの分野がまだまだ広がっていくのか、どのような見立てをされているのか教えてください

回答 CZに関しては、やはり今後も主力であろうと考えています。ただし、先ほどCZの前処理、後処理の話が出ましたけれど、特に後処理のところとか、かなり多様化してくる可能性があることと、当社が持っているコアな技術をいかに水平展開するかというところで

**質問 6. 大手半導体メーカーの業績の変化が割と増えている状況です。貴社はサーバーを中心に堅調であるというのは理解していますが、お客さま側の動きと貴社の動きの間の乖離が出ていていると感じます。そのギャップは何ですか**

回答 コンシューマー向けが悪いことは認識しています。その分野での半導体の調整も感じています。ただ、コンシューマー以外のところ、例えばサーバー向けP K Gの大型化や高多層化でC Zが伸びていると考えています。

**質問 7. 半導体の後工程における新しい領域を探索していかれるということですが、現時点でどういう領域にチャンスがあるとお考えですか**

回答 チャンスとしての新しい領域は、例えばパッケージングでも2.5 Dや3.0 D実装がより複雑化していき、C Zの重要性が高まることになっていくことだと考えます。

以上